

令和3年度 中学校 学習指導・評価計画表 教科【美術】学年【2年】担当者 西濱 美桜

知: 知識・技能  
 思: 思考・判断・表現  
 態: 主体的に学習に取り組む態度

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観 点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
4月	P.32～33 形と色の挑 戦	○抽象的な表現に関心をもち、自分の感情や思いなどから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○形や色の組み合わせ方や構成などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	知	【知識】形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、全体のイメージで捉えることを理解している。	【知識】形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージで捉えることを理解している。	ワークシートの記述 話し合いでの意見 完成作品 定期テスト
5月			思	【鑑賞】見えないものを形や色であらわした作品のよさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めている。	【鑑賞】見えないものを形や色であらわした作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	
			態	【鑑賞】美術の創造活動の喜びを味わい、作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	【鑑賞】美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
6月	P.16～17 空想の世界 へようこそ	○空想の世界をあらわした表現に関心をもち、現実にはない不思議なことに想像を膨らませることで主題を生み出す。 ○主題をもとに形や色、材料などの構想を練る。 ○あらわしたいイメージをもとに、材料や表現方法を工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	知	【知識】形や色、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた空想の世界を捉えることを理解している。 【技能】自分のあらわしたい空想の世界に合った材料や用具を選択し、あらわしている。	【知識】形や色、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた空想の世界を全体のイメージで捉えることを理解している。 【技能】自分のあらわしたい空想の世界に合った材料や用具を選択し、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	ワークシートの記述 話し合いでの意見 制作過程 完成作品 振り返りノート 定期テスト
			思	【表現】想像を膨らませることで主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 【鑑賞】空想の世界を描いた作品の造形的なよさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、見方や感じ方を深めている。	【表現】現実にはない不思議なことに想像を膨らませることで主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 【鑑賞】空想の世界を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	
			態	【表現】美術の創造活動の喜びを味わい、現実にはない不思議なことに想像を膨らませ、空想の世界をあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】美術の創造活動の喜びを味わい、空想の世界を描いた作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	【表現】美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に現実にはない不思議なことに想像を膨らませ、空想の世界をあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に空想の世界を描いた作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
7月						

8月	P.64～65 季節感のある暮らしを楽しむ	○季節感を取り入れてきた日本の文化に関心を持ち、構成や装飾の目的や条件などをもとに、四季折々の動植物や天候などから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○材料の特性を生かし、形や色などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	知	【知識】形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、あらわされた季節感を捉えることを理解している。 【技能】意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを考えながら、見通しをもってあらわしている。	【知識】形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、あらわされた季節感を全体のイメージで捉えることを理解している。 【技能】意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。	ワークシートの記述 話し合いでの意見 制作過程 完成作品 振り返りノート 定期テスト
			思	【表現】四季折々の動植物や天候などから主題を生み出し、調和のとれた洗練された美しさなどを考え、表現の構想を練っている。 【鑑賞】季節感をあらわした作品の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、季節感がどのように作品に取り入れられているかを考えるなどして、見方や感じ方を深めている。	【表現】構成や装飾の目的や条件などをもとに、四季折々の動植物や天候などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練っている。 【鑑賞】季節感をあらわした作品の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、季節感がどのように作品に取り入れられているかを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	
			態	【表現】美術の創造活動の喜びを味わい、四季折々の動植物や天候などをもとに発想し、デザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】美術の創造活動の喜びを味わい、季節感が作品にどのように取り入れられているかを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	【表現】美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に四季折々の動植物や天候などをもとに発想し、デザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。 【鑑賞】美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に季節感が作品にどのように取り入れられているかを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
9月						